



出発前にPCR検査を受診し、 安心して渡航することが理想です。

4月から「那覇空港PCR検査プロジェクト」が新体制でスタートしました。今回は沖縄県の観光をリードする県文化観光スポーツ部のお2人に、フリーアナウンサーの諸見里杉子さんがインタビューします。

諸見里 検査で新型コロナウイルスが検出された場合の対応についてはいかがでしょう。

喜屋武 まず検査機関の提携医療機関である西町クリニックの医師がリモートで問診し、陽性と診断されたら保健所に発生届を提出します。その後、保健所から県の対策本部に連絡が入り、陽性者の症状等に応じて入院措置もしくは療養措置の調整が行われることになります。

正確で迅速な検査と丁寧な結果通知を期待

諸見里 沖縄は離島県ですから、どうしても水際対策が重要になってきますね。

真鳥 おっしゃるとおりです。沖縄県としては、出発地での事前検査を強く推奨しています。新型コロナウイルス感染症の流行が続いている状況ですから、すべての方に渡航前2週間の健康観察と体調管理を徹底いただき、出発前に検査を受けて安心して渡航することが理想です。それを渡航者に呼び掛けながら、国による出発地での検査体制の整備等についても働きかけていきたいと思っています。それ



※撮影のためにマスクを外しています

ウィルスの持ち込みを減らす プロジェクトがスタート

諸見里 本日は4月1日から新たにスタートした「那覇空港PCR検査プロジェクト」についてお話を伺いたいと思います。まずこのプロジェクトを始めるに至った経緯からご説明願います。

真鳥 新型コロナウイルス感染症の第3波の影響が大きいですね。国や地域独自の緊急事態宣言が次々と発令される中、関連団体から新型コロナウイルス感染症対策におけるさまざまな提言を受けました。それが今回のプロジェクトのきっかけとなっています。

諸見里 その提言の内容はどのようなものでしょうか。

真鳥 まず地域における拡大を防ぐこと。そして県内への持ち込みを減らすこと。それから命を守る医療体制を維持すること。これら3点について、対策を講じることを県に求めるというものもありました。その中の「県内への持ち込みを減らす」ための取り組みとして、県はこれまで空港におけるサーモグラフィーを使用した発熱監視業務や「旅行者専用相談センター 沖縄」による発熱者を検査へつなぐ取り組みを実施してきました。

でもやむを得ない事情により出発地で検査が受けられない方については、那覇空港でPCR検査を受けていただくということです。

諸見里 離島の空港でもPCR検査体制を構築していきたいという話もあるようですが。

真鳥 現在、沖縄県では関係部局で構成されるプロジェクトチームを設置し、空港等における水際対策の強化に取り組んでいるところです。まずは出発地での検査の促進。それから県の水際対策に係るさらなる周知広報、および那覇空港における検査体制の拡充。そして離島空港での検査体制の構築などとなります。特に宮古・石垣には本土からの直行便が就航する空港があります。沖縄県の水際対策を万全なものとするには、これらの空港における検査体制も早急に整備する必要があると考えていますので、現在はその早期実現に向けて取り組んでいるところです。

諸見里 その他に伝えたいことはありますか。

喜屋武 沖縄県では出発地での事前の検査を推奨しています。最近では県の補助金を活用しながら検査を実施している機関もいくつかあります。PCR検査の希望者が安

た。これらの取り組みは一定程度の抑止効果があったと考えていますが、新型コロナウイルスは軽症や無症状の感染者が多いという特徴があるため、そこへの対策も講じる必要があります。緊急事態宣言の対象地域からの渡航者については事前のPCR検査を推奨するよう求めると共に、やむを得ない事情で出発前の検査が受けられない渡航者に対しては、那覇空港で検査する体制を整備してほしいとの要望もありました。それを受け、県としてその早期実現に向けて取り組むこととしたわけです。

県内在住者なら3000円でPCR検査を受診

諸見里 今年2月にスタートしたこの事業は、4月1日から受託事業者が変更になり、株式会社沖縄臨床検査センターが那覇空港に検体採取所を設置しています。空港内での検査について具体的な流れを教えてください。

喜屋武 まず那覇空港でPCR検査を受けられる対象者としては、那覇空港に到着した方または那覇空港から県内離島へ出発する方となっています。検査を希望する方は、事前に予約サイト（※左上の

QRコード参照）から申し込みいただきます。そして当日に空港内の検体採取所で受付・支払いを済ませ、検査キットに唾液を採取して提出いただくこととなります。当日の空き状況によつてはその場での受け付けも可能ですが、1日あたりの最大検査能力が300件となつていきますので、できれば事前の申し込みをお勧めします。検査料金は今年2月の設置時で本土からの渡航者が7000円、県内在住者が5000円でしたが、4月からはそれぞれ5000円と3000円になっています。

諸見里 前年度よりも低価格で提供しているということですね。採取所の場所や結果が判明するまでの時間も気になります。

喜屋武 採取所は1階到着ロビーにあります。国内線到着口Bから国際線エリアに向かってしばらく進むと「検体採取ルーム」があります。受診の際には運転免許証などの身分証明書の提示が必要となりますが、先ほども話した通り、県内在住者なら3000円で検査を受けることができます。検査結果に関しては、午前中までに検体採取した分については当日19時ごろまでに、午後以降の採取分については翌日の午後3時ごろまで

医療法人 陽心会グループ

医療法人 陽心会
理事長 高良 健

社会福祉法人 陽風会

有限会社 ヘルスサポート
取締役 高良 まき子



大連中央病院 TEL.098-869-0005 (代)
リハビリテーション部 TEL.098-869-0050
メディカルプラザ大連中央
那覇市宇大連123 TEL.098-886-0007 (代)
一般内科部門 TEL.098-886-1115
循環器部門 TEL.098-886-5141
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検査部門 TEL.098-886-5678
介護老人保健施設 やすらぎの里
那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030
グループホーム たかぎの家
那覇市宇大連94-3 TEL.098-887-0081
小規模多機能型ホーム 大連
那覇市宇大連94-3 TEL.098-885-0018
グループホーム 大連が丘
那覇市宇大連94-3 TEL.098-885-0036

小規模多機能型ホーム 三原
那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027
那覇市東区2-10-10 陽心会
那覇市安里64-9-1 F TEL.098-860-1270
那覇市地域包括支援センター 若狭
那覇市安里2-1-10 TEL.098-863-1165
那覇市地域包括支援センター 新都心
那覇市安里1-6-15 TEL.098-941-2252
（訪問介護事業所）
那覇市宇大連126 TEL.098-885-0033
ケアハウス 常夏の花
那覇市安里3-8-10 TEL.098-951-0036
小規模多機能型ホーム 敬愛
那覇市安里2-4-3 TEL.098-951-0025
有老人ホーム 里の家
那覇市安里1-1-17 TEL.098-917-1262
特別養護老人ホーム 前島
那覇市前島2-18-17 TEL.098-894-8039

那覇市東区老人福祉センター
那覇市東区東2-14 TEL.098-886-3510
那覇市東区老人福祉センター
那覇市東2-3-11 TEL.098-863-1139
那覇市社若老人憩の家
那覇市安里120-1 TEL.098-885-0300
有老人ホーム 三原の家
那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981
那覇市安里2-4-3 敬愛
TEL.098-862-1331
有老人ホーム 西町
那覇市西1-20-19 TEL.098-863-7884
デイサービスセンター リー・サイド
那覇市安里1-18-3F TEL.098-862-1501

有老人ホーム 健寿の杜
那覇市安里2-5-14 TEL.098-941-0070
有老人ホーム 松風邸
那覇市安里2-10-14 TEL.098-869-8557
ヒルズガーデン那覇
那覇市安里120-1 TEL.098-885-0300
有老人ホーム 敬愛海岸
那覇市安里2-1 TEL.098-941-0110
有老人ホーム 大連中央
那覇市宇大連127 TEL.098-886-0066
有老人ホーム 大連中央
那覇市宇大連128 TEL.098-885-0100
有老人ホーム 若狭
那覇市安里3-5-17 TEL.098-869-0087

